



あなたもできることから里親はじめてみませんか？



里親って？

虐待や親の病気など様々な事情で親と離れて暮らさなければならない子どもたち。こうした子どもたちを深い愛情と理解をもってご家庭で育ててくださる方を『里親』といいます。



里親支援専門相談員さんの声

「子どもたちとの暮らしを共に支え合うことの大切さ」

大阪市には現在、様々な事情で家族と離れて暮らす子どもたちが1,100人そのうち約220人が養育里親のお家やファミリーホームで暮らしています。養育里親さんは「子どもの心を癒したい」「助けが必要な親子を支援したい」そんな想いから子どもたちの暮らしを大切にしています。令和3年4月より大阪市にも3つの里親支援機関が立ち上がりました。里親さんを支援するチーム養育も広がっています。

また週末里親制度は定期的に子どもをお家に連れて帰り、家庭生活を体験させてもらい「自分だけのおっちゃん、おばちゃん」として活動していただけます。関わりが細くとも長く続けてくださることが、子どもたちの育ちに居場所と安心を与えます。

養育里親、週末里親はどちらも社会的養護として、子どもを支えていく土台は同じです。子どもたちとの暮らしは関わり続ける大人にも癒しや喜び、そして元気を与えてもらえます。

港区 児童養護施設 海の子学園池島寮
里親支援専門相談員 柳川さん



週末里親さんの声

「親にはなれないけれど…」

きっかけは、『施設で育った子どもたちは18歳で施設を出て自分たちで暮らしていかなければならない(進学などで例外的な場合もあります)。そのためにも、一般家庭の体験をさせてあげて欲しい』という児童養護施設の先生のお話をお聴きしたことでした。先生のお話をきき「親にはなれないけれど、一般家庭の体験を提供することならできるとかも!？」と今日まで活動しています。体験といっても特別なことではなく、子どもからリクエストのあった食事を作ったり、テレビやパソコンを好きなだけ使ったりという集団生活の中ではなかなかできないことを体験してもらっています。「親」と間くと身構えてしまいがちですが、体験を提供する家族という位置づけで皆さんも活動してみませんか？



週末里親 森田さん

なぜ里親が必要なの？

子どもは特定の大人のもとで愛情を受けながら育つことで安心感や信頼関係を得ます。子どもの成長にとって、家庭的な環境で里親さんと毎日一緒に生活することは、とても大切なことです。里親さんを必要とする期間は、一人ひとりの子どもによって異なります。数日～1か月間など、比較的短期間の預かりを必要とするケースも多くあります。短期間の養育里親からはじめてみませんか？



体験談の声

養育里親さんの声

里親になったきっかけを教えてください

私の親が「週末里親」として、当時、幼児だった男の子の兄弟を中学生まで月1～2回自宅でお泊りをして、いろいろなおところへ家族で出かけたりしていました。その後、私自身が養育里親の研修を受けて、兄弟がそれぞれ、高校に進学するのをきっかけに共に暮らすようになりました。

「人生色濃くなること間違いなし!」

子どもさんとの普段の様子はどのような感じですか

お互いの思いのぶつかり合い。まるで「ロデオ」に乗っているような気持ちのときも!本音をぶつけ合って、落ち込んだり、泣いたり、また笑いあったり…。初めは里親としての気負いもありましたが、今はそれぞれ仕事、学業、好きなことに邁進して、困ったときには相談しあっています。

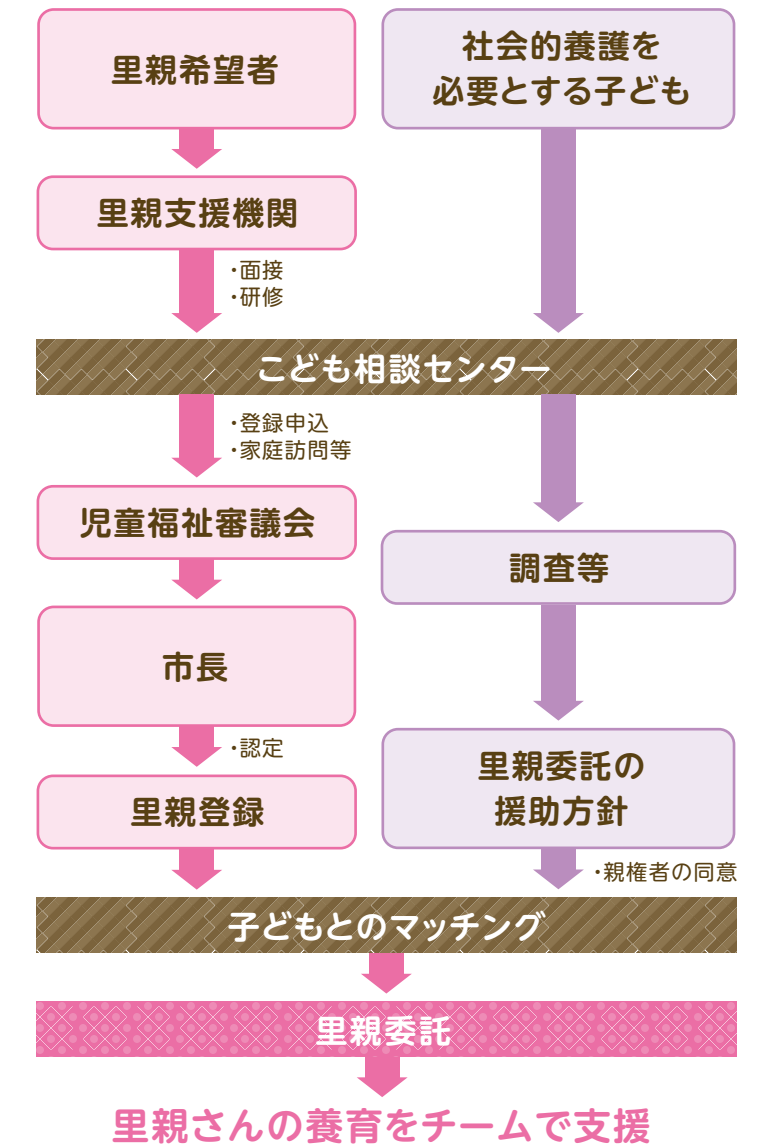
里親を検討されている方へのメッセージをお願いします

子どもたちのエネルギーは今までの自分の価値観を覆すほどすごいんです。信頼できる方々に気持ちを聞いてもらい、覆される価値観を分かち合ってください。そして自分の好きな時間も大切にすることで、子どもの好きなことを心より応援できる原動力となります。人生、色濃くなること、間違いなし!です。

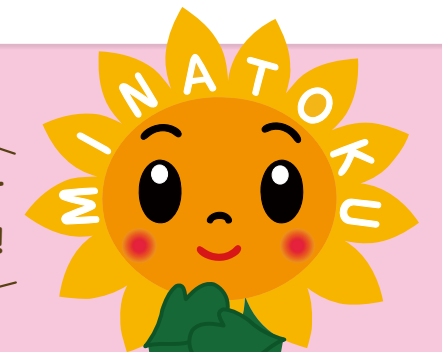
養育里親 Hさん



里親になる手続き



相談できて安心!



里親に関するQ&A

Q 里親になる条件は？

- A ●子どもの養育に理解と熱意があり、経済的に困っていないことが必要です。
●年齢制限はありません。
●実子のいる方、単身、共働き家庭の里親さんもいます。

Q 子どもの年齢など希望はだせる？

- A だせます。
(例えば:小学生より大きい子どもを希望など)

Q 里親へのサポートは？

- A ●子どもの生活費や医療費(窓口負担なし)里親手当などの支給があります。
●養育中の不安や質問は子ども相談センターや里親支援専門相談員が受けします。

Q 里親相談会など情報はどこをみたらいいの？

- A 相談会は市内の会場で月1回程度開催しています。
(里親支援機関の職員が里親制度や登録方法について個別にご説明します)
『私も里親になれるかしら』『里親制度を知りたい』とお考えの方、お問い合わせください。



結い

港区管轄の大阪市の里親支援機関
住所 天王寺区大道3-1-19
☎ 6776-2983 平日9:00～18:00
土曜9:00～17:00
FAX 6776-2984
✉ yui-satooya@siongakuen.or.jp